

## 質 疑 回 答 書

平成30年6月7日

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
		(内部)〈共通〉	
1	A-172	<005>図 ビニル床シート立上げ部について、アルミ既製品の巾木見切縁を見込んで宜しいでしょうか。	アルミ既製品巾木見切縁は不要です。
2	A-69	1F受付3等の腰壁保護パネルについて、仕様が不明です。御指示下さい。	下記仕様と同等品とする。 サンキ装工 DECOWALL
3	A-69	上記保護パネルについて、出隅・入隅・巾木取合い部に見切縁が必要になると思われますが仕様が不明です。御指示下さい。	メーカー仕様とする
4	A-69	天井不燃突板貼りについて、厚さが不明です。御指示下さい。	不燃木練付板は、t=6 とする。
5	-	管理棟及び外来診療棟について、改修におけるサイン計画が不明です。別途工事となるのでしょうか。御指示下さい。	管理棟は別途工事とする。 外来診療棟についてはA-118～A-120とする。
		(建具)〈共通〉	

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
6	A-112	共通 建具特記仕様書において、建具共通事項1.一般共通事項にガラス面は全て飛散防止フィルム貼りとする記載がありますが、強化ガラス・耐熱強化ガラス面全てに必要と考えて宜しいでしょうか。	ガラス面全てに必要とする。
		(内部)〈外来診療棟〉	
7	A-068 A-069	床下地について、内部仕上表の特記にセルフベリングを新設すると改修前及び改修後の両方に記載されており改修要領が不明です。既存モルタル面にセルフベリングを新設するものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
8	A-068 A-069	天井下地について、改修要領が不明です。インサートは既存流用とし、LGS以降を撤去・新設と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
9	A-006 A-069	EPS・PSについて、平面図では改修範囲の記載となっておりますが仕上表に記載がありません。既存のままと考えて宜しいでしょうか。	EPS・PSは本工事範囲とし仕様は下記の通りとする。 床 モルタル下地補修の上防塵塗装 壁・天井 C素地補修
10	A-068 A-192	処置室1の塗床の除去方法が不明です。管理棟に倣い、機械的除去工法と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
11	A-068 A-071	壁面の既存塗装仕上部について、高圧洗浄による仕上除去を見込んで宜しいでしょうか。	仕上げ除去は不要とする。
12	A-070 A-177	既存時の外壁面の下地の詳細が不明です。撤去 間仕切壁リスト e-W05と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
13	A-080	1階 外来 天井伏図-2(改修後)について、天井開口補強リストの記載がありますが、今回工事範囲の数量が不明です。	A-080 天井開口補強リストの通りとする。
14	特-011	特記仕様書 内装改修工事について、ステンレス点字鋸に適用の印がありますが、図示が無く施工範囲が不明です。御指示下さい。	A-125に示す通り、施工範囲は風除室廻りとする。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
15	特-013	特記仕様書 その他工事について、コーナーガード及び消火器ボックスに適用の印がありますが、図示が無く施工範囲が不明です。	A-074およびA-125に示す通りとする。
16	A-068	内部仕上表の下記部屋について、改修範囲の記載となっておりますが、平面図にて改修範囲の記載となっております。該当無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアチャンバー</li> <li>・EPS</li> <li>・PS</li> <li>・DS</li> </ul>	PS・EPSを改修範囲とする。(A-074参照)
17	A-074	平面図(改修後) 凡例リストについて、下記項目の図示が無く範囲が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁付手摺A(新設 歩行用二段手摺)</li> <li>・脱着式手摺</li> <li>・壁下地補強B</li> </ul>	よろしいです。
18	A-002 A-068	改修前仕上表において、AX7通りからX16通りまでの各室の記載がなく、仕上が不明です。地域医療連携室、医療相談室、診察予備室などの一般部屋は、診察室5の仕上と同様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。 風除室についての仕様は下記の通りとする。 床:陶磁器100角タイル 壁:小口タイル 天井:化粧ケイカル板
19	A-071 A-177	救急医師控室～EVホール間の間仕切り壁凡例が不明です。e-W03と考えても宜しいでしょうか。御指示下さい。	工事範囲外とする。
20	A-118 ～ A120	下記サインについて、サインキープランに記載がありません。サインリストの数量にて見込んで宜しいでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・室名サインB(IN-07)</li> <li>・手すり点字(IN-21)</li> </ul>	施工範囲はA-118に示す通りとする。 数量はA-119 内部サインリストの通りとする。
21	A-102	外来診療棟 南立面図の既存サッシ廻り仮設間仕切について、ボードの仕様がGB-Hとの記載となっておりますが、ボード種別が不明です。GB-Fの誤記と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
22	A-108	断熱材について、AX7.19通りに一部断熱材の記載がありますが、上記範囲のみ既存断熱面に硬質ウレタンフォームを吹付るものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		(建具)〈外来診療棟〉	
23	A-010 A-028 A-073	外来診療棟 撤去 1階キープラン-1及び外来診療棟 撤去 建具表-14において、カーテンウォール AW201(5400×12940)を撤去、外来診療棟 1階 外来 平面図-1(改修後)及び外来診療棟 新設 建具表-1において、ランマ付片開き戸 SD123(800×2360)を新設となっておりますが、AW201の一部(800×2360)を撤去し、SD123(800×2360)を新設する と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
24	A-010	上記について、施工方法が不明です。御指示下さい。	現場撤去とする。
25	A-113	外来診療棟 新設 建具表-1において、HDは軽量スチール製建具と 考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		(建具)〈外来新棟〉	
26	A-147	外来新棟 建具表-1において、AW101等の備考欄に収納網戸と記載 がありますが、材質が不明です。ステンレス製と考えて宜しい でしょうか。	合成樹脂製とする。
27	A-147	外来新棟 建具表-1において、AW101等の備考欄に収納網戸と記載 がありますが、材質が不明です。可動網戸と考えて宜しい でしょうか。	可動網戸とする。
28	A-147	外来新棟 建具表-1において、AW204等の備考欄に隙間塞ぎ金物 と記載がありますが、納まり詳細が不明です。御指示下さい。	隙間塞ぎ金物は削除とする。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
29	A-147	外来新棟 建具表-1 AW102の姿図において、凡例Mのガラスの仕様が右上の凡例とガラス引き出し線でくい違います。 ・右上 凡例・・・フロートガラス(FL5) ・ガラス引き出し線・・・フロートペアガラス(FL5+A6+FL6) 右上 凡例を正と考えて宜しいでしょうか。	フロートペアガラス(FL5+A6+FL6)を正とする。
30	A-147 A-152	外来新棟 建具表-1 AW101.201.301の姿図<W01><W03>及び外来新棟 建具詳細図-4において、耐火パネルの仕様がくい違います。 ・姿図<W01><W03>・・・0.8FK-1 t=10+8 EP 断熱材 t30 ・建具詳細図-4・・・耐火パネル(硅酸カルシウム板)t=20 30分耐火 外来新棟 建具詳細図-4を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		(構造)<外来新棟>	
31	-	現況レベルが不明です。現況GL=設計GL±0と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
32	-	防水押えコンクリートの強度が不明です。FC18,S15と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
33	-	土間床版下地業が不明です。捨てコンt50、砕石t60と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
34	S-035	床型枠用鋼製デッキプレートについて、柱廻り補強は不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
35	S-029 A-125	1階床梁伏図において、床点検口の様な図示がありますが、平面図とヶ所数及び配置がくい違います。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
36	A-134	立上り壁について、配筋要領が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ・縦筋 … D13@200ダブル ・横筋 … D10@200ダブル	配筋要領はS-009(標準配筋要領図-9)の12.標準雑詳細図12-1の通りとする。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
37	-	コンクリートの仕様はJASS2009年度版と考えて宜しいでしょうか。	公共建築工事標準仕様書(平成28年版)とする。
38	-	コンクリートの水セメント比が不明です。御指示下さい。	公共建築工事標準仕様書(平成28年版) コンクリート工事に準ずる。
		(外部)〈外来新棟〉	
39	A-132 A-169	屋根2.3 アスファルト防水立上りについて、矩計図では露出となっておりますが、標準詳細図では乾式保護材の記載があります。矩計図を正とし、乾式保護材は不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
40	A-134 A-170	矩計図-3 押出成形セメント板足元にアルミ水切 t=2.5と記載がありますが、標準詳細図ではt=1.5となっております。t=1.5を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		(内部)〈外来新棟〉	
41	A-125	PS、EPSの壁はLGS現しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
42	A-125	平面図 凡例リストの下記項目について、図示が無く施工範囲が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。 ・壁下地補強A ・壁下地補強B ・壁下地補強C	よろしいです。
43	A-121 A-158	処置室2の中木が下記のように違います。 ・内部仕上表2・・・ビニル床シートB巻上げ ・家具詳細図2・・・ステンレス 内部仕上表2を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
44	特-015	下記の項目のメーカー品番を御指示下さい。 ・カーテンレール	下記仕様と同等品とする。 立川ブラインド V20 アルミ フロスティホワイト
45	A-133	風除室内のアル樹脂複合板について、厚さ及び表面仕上が不明です。御指示下さい。	厚さは4.0mmとし仕上げはフッ樹脂焼付塗装とする。
46	A-158	処置室2の窓下カウンターについて、家具詳細図2にフラッシュパネルの記載がありますが、詳細が不明です。御指示下さい。	芯材については20×40の@300とする。 表面及び裏張りについては詳細図通りとする。
47	A-122 A-125 A-126	2.3Fキャットウォーク1.2について、内部仕上表に壁、天井仕上の記載がありますが、ホール等の別途工事の部屋に隣接している為、別途工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
48	A-121 A-133	1Fホスピタルストリートの天井下地、仕上が下記の様にくい違います。 ・内部仕上表・・・石膏ボード t=12.5+岩綿吸音板 t=9 ・矩計図2・・・アルミカットパネル t=2 内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
49	A-133	1F風除室、ホスピタルストリートにエンジン点検口の記載がありますが、範囲が不明です。総数量が4か所と考えて宜しいでしょうか。また、サイズ W980と記載がありますが、スケールアップにより500角と考えて宜しいでしょうか。	下記数量とする。 AUD-101用 W980×L800 エンジン点検口 アルミカットパネル t2 フッ素樹脂焼付塗装 スライド丁番 蓋付キーハンドル 8か所 AUD-102用 W980×L570 仕様同上 4か所
50	A-132	スラブ下折返しの断熱材の仕様が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ・吹付硬質ウレタンフォーム t=15	不要です。
51	A-133	梁の耐火被覆について、矩計図2に巻付耐火被覆の記載がありますが、図面上では吹付材となっております。半湿式ロックウール吹付 t=25と考えて宜しいでしょうか。また、間柱も同材と考えて宜しいでしょうか。	X17/Y01およびX17/Y02の柱については耐火シートとする。(1時間耐火) その他の柱については巻付耐火被覆とする。(1時間耐火) X15通りPS内の梁については耐火塗装とする。(1時間耐火) その他の梁について巻付耐火被覆とする。(1時間耐火)

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
52	特-015 A-134 A-163 A-165	エレベーター、エスカレーターについて、エレベーター用鉄骨部材、エスカレーター用必要部材が工事区分表では別途工事となっておりますが、エレベーター詳細図、エスカレーター詳細図では建築工事となっております。工事区分表を正と考えて宜しいでしょうか。 また、昇降路内荷揚げ用フックが建築工事となっておりますが、詳細が不明です。御指示下さい。	よろしいです。 昇降路内荷揚げ用フックについても別途工事とする。(特-015参照)
53	特-003	特記仕様書-3 7章 鉄骨工事について、耐火塗装及び耐火板張りに適用の印がありますが図示が無く施工範囲が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。	X17/Y01およびX17/Y02の柱については耐火シートとする。(1時間耐火) その他の柱については巻付耐火被覆とする。(1時間耐火) X15通りPS内の梁については耐火塗装とする。(1時間耐火) その他の梁について巻付耐火被覆とする。(1時間耐火)
54	特-007	特記仕様書7に可動間仕切の記載がありますが、図示が無く該当範囲が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
55	特-015	工事区分表に記載のある下記項目の該当範囲が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。 ・室内テレビ用吊金物 ・ピクチャーレール ・メディアコンソール	よろしいです。
56	特-015	工事区分表に消火器ボックス(建築工事)の記載がありますが、数量が不明です。御指示下さい。	外来新棟 該当なし 外来診療棟 1か所とする。
57	特-015	工事区分表にシャフト点検口(建築工事)の記載がありますが、数量、仕様が不明です。御指示下さい。	該当なしとする。



工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
58	A-160 A-161	サインについて、数量が下記のように違います。 <サインリスト>【詳細図内数量】 ・ELV前案内サイン…<0>【3】 ・ELV内案内サイン…<0>【1】 ・室名サインA…<4>【10】 ・室名サインB…<14>【24】 ・室名サインE…<4>【8】 ・室名サインG…<0>【10】 ・診療室番号…<4>【8】 ・内照式壁面サイン…<0>【1】 詳細図内数量を正と考えて宜しいでしょうか。	内照式壁面サインについては詳細図内数量を正とし、その他項目はサインリストを正とする。
		(構造)<管理棟>	
59	S-048	各部詳細図において、新設外壁受け鉄骨部材リストでNP3のリストがありますが、使用範囲が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は使用範囲を御指示下さい。	平面図A-203、A-226のバルコニー隔板詳細図を参照ください。
		(外部)<管理棟>	
60	A-192	特記事項14～16 屋根1～5の水洗い及び下地調整の記載がありますが、外部仕上表より既存のままと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
61	A-192	特記事項21・22 パラペット笠木 コンクリート一部撤去の記載がありますが、範囲が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。	A-223屋根4(塔屋)、パラペット部(PHRFL) 詳細図及びA-213、A-214の「④」で示す範囲とする。
62	A-193 A-200 A-204	屋根1.3.5ルーフトレインについて、A-193・200図では既設のままとありますが、A-204図では新設のなっています。既設のままと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
63	A-200 A-204	PH階平面図(改修前) 屋根4 アルミ笠木既設のままと記載がありますが、部分詳細図-9では撤去とあります。撤去を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
64	A-204	PH階平面図(改修後) 屋根4 配管立上りB(一部改修)と記載がありますが、改修内容が不明です。改修無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
65	A-204 A-223	PH階平面図(改修後) 屋上手摺基礎共(新設)と記載がありますが、部分詳細図-9で削除されています。改修無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
66	A-204 A-224	PH階平面図(改修後) 屋根2 国旗掲揚台(一部改修)と記載がありますが、部分詳細図-10で削除されています。改修無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
67	A-204 A-226	PH階平面図(改修後) 渡り廊下Bタラップ(新設)と記載がありますが、部分詳細図-12で削除されています。改修無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
68	A-200 A-204	PH階平面図(改修後) ペーパス 計7ヶ所(新設)と記載がありますが、PH階平面図(改修前)では既設のままとなっています。既設のままを正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		(内部)〈管理棟〉	
69	A-217	配管隠蔽壁について、既存時の下地ボードの仕様が不明です。改修後と同仕様とし、GB-NC9.5+GB-R12.5と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
70	A-194	1F医療安全管理室について、天井の撤去ボードがRBとDRの2種類の記載となっておりますが、使い分け範囲が不明です。御指示下さい。	Y-1通りからY-2通り側に2685mmまでをDRとします。
71	A-201 A-215	経営管理課～地域連携室間の間仕切の仕様が不明です。壁種別図のW4と考えて宜しいでしょうか。	A-201、A-215に記載している通りW2Aとする。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
72	A-221	天井下地開口補強リストについて、別途工事範囲の数量も含まれていると思われます。今回工事範囲の数量を御指示下さい。	下記数量とする。(全て1階) ・機械設備(パッケージ) 950×950 1か所 ・電気設備(照明器具) Φ150 12か所 ・点検口 450×450 1か所
73	A-194 ～ A-196	ブライントボックス撤去部について、仕上表の備考欄に撤去の際に天井解体した分は復旧を行うと記載がありますが、明確な範囲が不明です。ブライントボックス撤去部よりW500の範囲にて天井仕上の撤去・復旧を見込んで宜しいでしょうか。	壁面より1000mm幅の撤去・復旧を見込むものとする。
74	A-197 ～ A-199	外壁面のGL撤去部について、該当範囲の床仕上は撤去・復旧は無いものと考えて宜しいでしょうか。撤去・復旧がある場合は範囲を併せて御指示下さい。	床仕上の撤去・復旧は無いものと考えてよろしいです。
75	A-221	部分詳細図-7 下り天井詳細図について、図示が無く該当範囲が不明です。今回工事範囲では該当無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		(建具)〈管理棟〉	
76	A-200 A-204 A-211 A-213	管理棟 PH階平面図(改修前)及び管理棟 PH階平面図(改修後)において、AG1と記載がありますが、建具表にAG1がありません。また、管理棟 立面図-1(改修前)及び管理棟 立面図-1(改修後)において、ガラの図示がありません。AG1の撤去・新設は不要と考えて宜しいでしょうか。	平面図を正とする。 AG-1の撤去および新設仕様は下記とする。 寸法:W 1000×H 2000 枠見込:70 額縁:35 アルミ水切:L=125 防水ガラ 開口率40%
77	A-230	管理棟 建具表-2(改修後)において、SSW1にポリカーボネートと記載がありますが、厚みが不明です。T=5と考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。(A-220参照)
78	A-229	管理棟 建具表-1(改修後)において、AW13等に網戸付と記載がありますが、形式が不明です。御指示下さい。	網戸の形式としては標準仕様書通りとし、材質についてはA-230特記事項3の通りとする。また、可動網戸とする。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
79	A-230	管理棟 建具表-2(改修後)において、SP-18.19の記載がありますが、取付場所が不明です。御指示下さい。	不要建具とする。
		(外構)	
80	S-050	PHC杭について、杭頭補強の詳細が不明です。御指示下さい。	S-002 A形の杭頭補強要領とする。
81	A-184	凡例が図示されていない柵(実、汚、2重丸)について、撤去の有無が不明です。必要な場合は、詳細を御指示下さい。	2重丸は撤去とし、実、汚については別途工事とする。
82	A-184	柵凡例65～68について、詳細が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。 65…マンホール 66…雨水柵 450角 コンクリート蓋付 67…雨水柵 300角 コンクリート蓋付 68…雨水柵 300角 コンクリート蓋付	よろしいです。
		(仮設)	
83	-	工事用給水が構内より分岐できるとありましたが、分岐位置を御指示下さい。	別添資料参照ください。
84	-	現場事務所設置可能範囲には仮設事務所の他、水洗トイレの設置は可能でしょうか。	可能です。
85	-	北側の工事車両の通行ルートにゲートがありますが、入門管理はどのような方法でしょうか。	入構カードでの管理とする。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
86	-	外来新棟の増築部分で玄関出入口を2箇所どちらか通行可能にする事とありますが、仮囲いに専用の出入口が必要と思われます。設置した方が宜しいでしょうか。又は仮囲いの盛替えで考えて宜しいでしょうか。	盛替え対応でよろしいです。
87	-	上記の玄関出入口は増築部分を通行可能にする事により建物の仮使用届は必要でしょうか。工事中通行するのであれば通路を囲う必要があるかと思われます。	行政への仮使用申請は大学側で対応します。 大学側への仮使用届は不要です。 工事中の通行については現場説明書別図(3)にある通り、出入口への通路は安全を配慮してください。
88	-	玄関出入口2箇所の通路は車椅子対応でしょうか。御指示下さい。	車いす対応とする。
89	-	作業時間の制限はあるのでしょうか。御指示下さい	特-001 施工条件を参照ください。

## 数量書質疑回答書

注) 本質疑回答書は数量書(参考数量)に対しての質疑回答書であり設計図書の一部ではない。

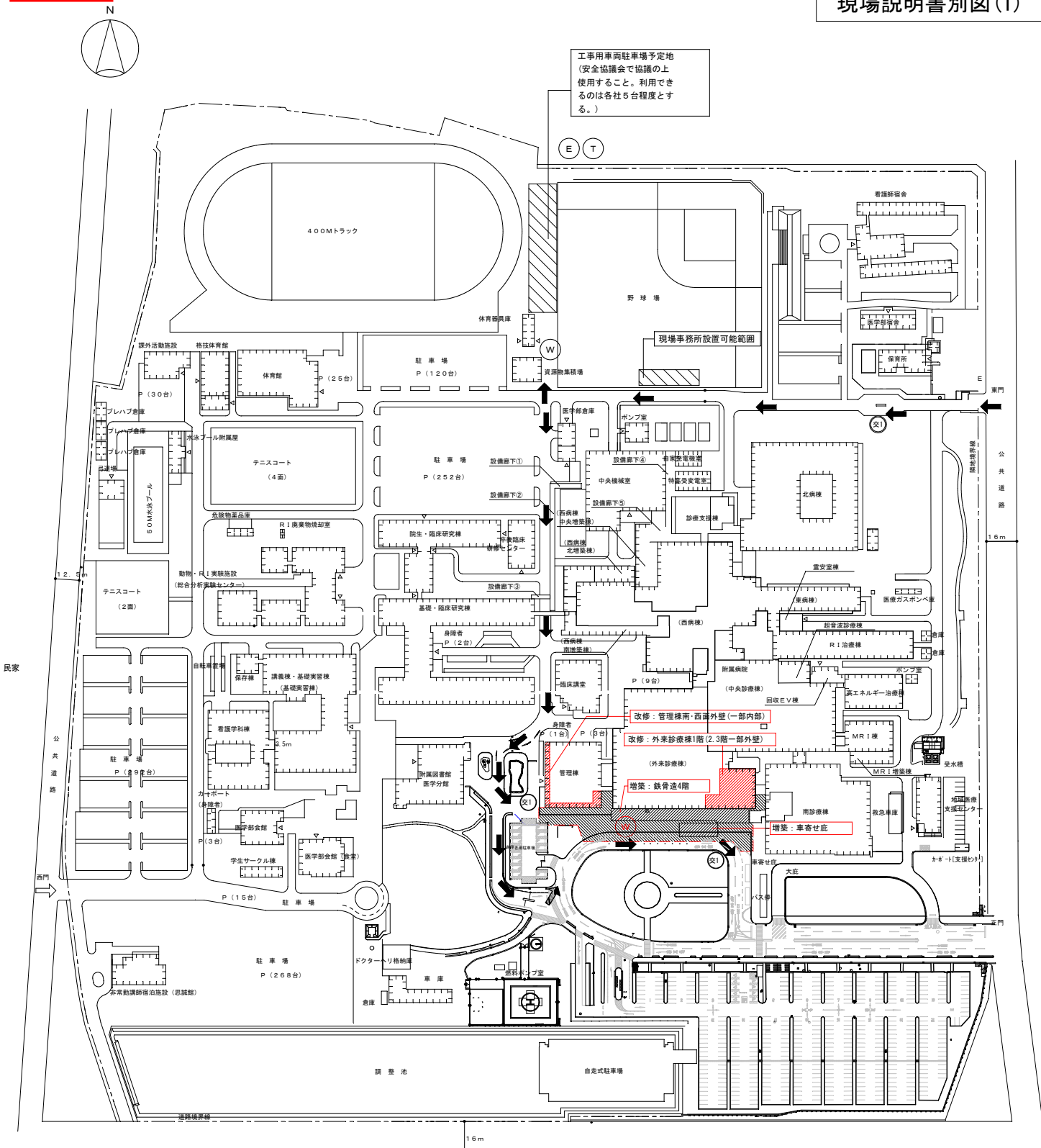
平成30年6月7日

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	頁番号	工種	質 疑 事 項	回 答
1	14	構造	参考数量書 6.1躯体において、既存躯体取合緩衝材の使用範囲が不明です。範囲を御指示下さい。	A-133 Y1/AX7~AX18 の2F、3Fの床とする。
2	1	外部	参考数量書 外壁改修 小口タイル撤去 227㎡の範囲を御指示下さい。	A-102、A103の改修前凡例の a の範囲とする。
3	1	外部	参考数量書 外壁改修 玄関キャノピー庇撤去の範囲を御指示下さい。	A-082、A-083玄関庇撤去部分とする。
4	29	外部	参考数量書 外壁改修 コンクリート撤去及びカッター入れの範囲を御指示下さい。	A-223屋根4(塔屋)、パラペット部(PHRFL)詳細図及びA-213、A-214の「④」で示す範囲とする。
5	30	外部	参考数量書 改修 押出成形セメント板の施工場所を御指示下さい。	本工事範囲外とする。
6	32	外部	参考数量書 改修 誘導用床喚起シートの施工場所を御指示下さい。	A-227スロープ部分とする。

工事名称 佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他工事

番号	頁番号	工種	質 疑 事 項	回 答
7	4 5 6	内部	下記項目について、図示が無く該当範囲が不明です。御指示下さい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>床 モルタル撤去 t10 56.6㎡</li> <li>床 モルタル撤去 t200 60.5㎡</li> <li>床 ビニル床タイル撤去 モルタル t10共 93.0㎡</li> <li>壁 断熱材撤去 t15 GLボード共 111㎡</li> <li>天井 化粧ケイカル板撤去 一枚貼 32.3㎡</li> <li>天井 化粧ケイカル板撤去 二枚貼 47.0㎡</li> <li>カーテンボックス撤去 W120×H100 6.0m</li> <li>シャークステン撤去 W1200×D120×H1200 1ヶ所</li> <li>ビニル巾木 H=60 5.9m</li> <li>コーナーガード 50×50 H=2100 8ヶ所</li> </ul>	各数量の範囲は下記とする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>床 モルタル撤去 t10 56.6㎡→1F風除室1.2</li> <li>床 モルタル撤去 t200 60.5㎡→1F処置室2</li> <li>床 ビニル床タイル撤去 モルタル t10共 93.0㎡→1F地域医療連携室、Nrステーション</li> <li>壁 断熱材撤去 t15 GLボード共 111㎡→1F地域医療連携会議室、処置室、Nr廊下1</li> <li>天井 化粧ケイカル板撤去 一枚貼 32.3㎡→1F風除室2</li> <li>天井 化粧ケイカル板撤去 二枚貼 47.0㎡→1F風除室1</li> <li>カーテンボックス撤去 W120×H100 6.0m→1F処置室2、観察室</li> <li>シャークステン撤去 W1200×D120×H1200 1ヶ所→1F処置室2</li> <li>ビニル巾木 H=60 5.9m→1Fリネン庫</li> <li>コーナーガード 50×50 H=2100 8ヶ所→1F待合1.2.3、処置室2、待合ホール4</li> </ul>
8	21	内部	下記項目について、図示が無く該当範囲が不明です。御指示下さい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>柱小口塞ぎプレート W165 スチールPL-1.6加工 9.2m</li> </ul>	A-141 AX7/Y02通りの柱部分とする。
9	26	内部	15.2 内部塗装について、SOP塗り 鉄部 121㎡の施工範囲が不明です。御指示下さい。	ブライントボックス、スチール額縁、EV周囲鉄骨(主要構造部を除く)とする。
10	27 A-133	内部	15.2 内部塗装について、膳板・額縁 SOP塗りが463m計上されておりますが、矩計図-2の別途範囲数量まで含まれていると思われます。建築工事範囲となるのでしょうか。御指示下さい。	A-132、A-133、A-151の5 断面詳細図において膳板・額縁についてはSOP塗装を含む。(別途工事と記載されている分も含む。ブライントボックス塗装については含まない。)
11	35 36 37	内部	下記項目について、図示が無く該当範囲が不明です。御指示下さい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>軽量鉄骨天井下地撤去 直貼用 189㎡</li> <li>建具方立取合パネル撤去 PL-1.6 D240×H2650 1か所</li> <li>床見切縁 ステンレス 40×15×2.0 HL</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>天井下地撤去面積について A-197～199平面図の仮囲いの中の面積とする。(天井ボード直貼りの部屋のみ)</li> <li>建具方立取合パネルについて A-199 学部長室と中会議室2間の方立取合パネルとする。</li> <li>床見切縁は本工事範囲外とする。</li> </ul>
12	-	外部	外壁改修範囲(南・西面)について、北・東面へ折り返した所にシール目地がありますが、図示通り出隅部で区切るものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。



工事車両駐車場予定地  
(安全協議会で協議の上  
使用すること。利用できる  
のは各社5台程度とする。)

現場事務所設置可能範囲

改修：管理棟南-西面外壁(一部内部)

改修：外来診療棟1階(2,3階一部外壁)

増築：鉄骨造4階

増築：車寄せ

凡 例

	既設建物
	本工程範囲(増築)
	本工程範囲(改修)
	本工程の工事用地(別発注設備工事請負業者と共同で使用する)
	仮囲い(成形鋼板 H=3.0m)
	仮設ガードレール
	工事車両進入経路
	交通誘導員(配置期間については右記参照)
	工事用水引込み位置
	工事用電力引込み位置
	工事用電話引込み位置
	工事用水引込み位置(質疑応答追加)

佐賀大学鍋島1団地配置図

○患者・見学者・学生・教職員等第三者の安全には充分注意すること。  
○敷地内は禁煙とする。  
○交1! 工事用地出入口については作業時間帯は常時配置すること。